

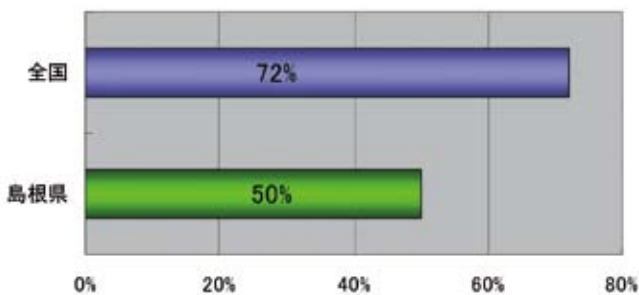
# 道路整備財源の確保について

【内閣官房・内閣府・財務省・総務省・国土交通省】

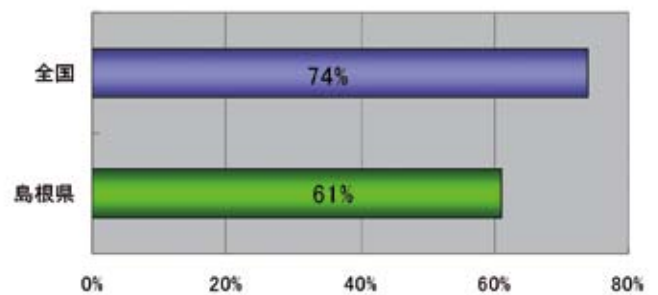
## 提案・要望の内容

- 1 道路特定財源の一般財源化にあたっては、必要な道路整備が行われるよう道路整備財源を十分確保するとともに、地方財政に影響を与えないこと。
- 2 道路整備の遅れている地方部に対しては、高速道路などの必要な道路を道路を中期計画に盛り込み、道路整備費を重点配分すること。  
特に、地方に自主性・裁量性のある地方道路整備臨時交付金の仕組みは、今後も維持し、更に拡充を図ること。
- 3 暫定税率失効に伴う地方の歳入欠陥については、「地方特例交付金」として国の責任において確実に措置すること。

高速道路の整備率（H20.4.1現在）



国県道の改良率（H18.4.1現在）



## 【現状と課題】

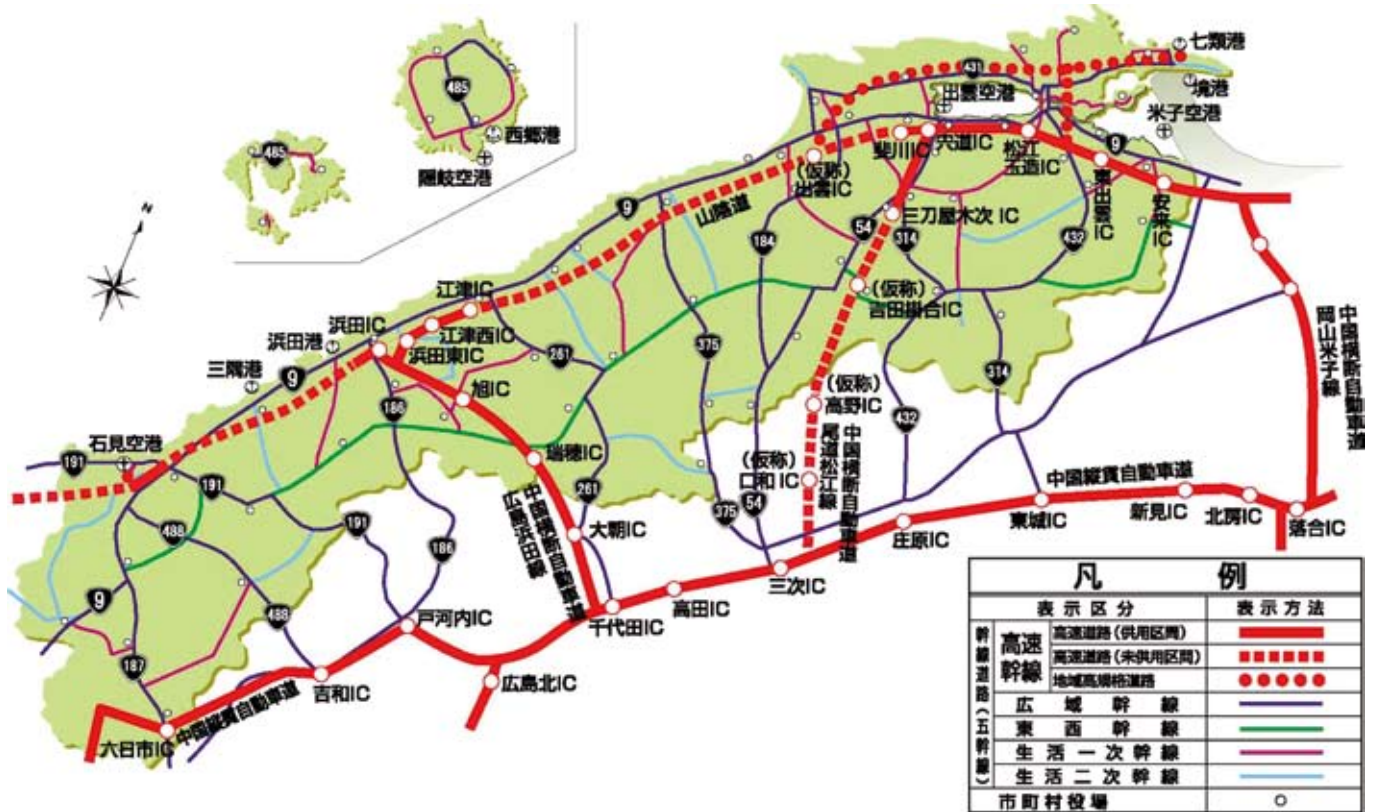
- 交通事故・急病等で高度医療を受けるのにも高速道路等の整備が必要不可欠
  - ・ 医師不足、医療機関の偏在のため、所要時間の短縮が課題

## 高速道路は命を支える重要な道路

### 第三次救急医療機関への30分圏域



## しまねの幹線道路網（H20.4.1現在）



### 【本県の取組状況・方針】

- 県財政の厳しい中においても、高速道路をはじめ、幹線道路網の構築や身近な生活道路、都市内道路を優先施策として促進
- 県HP「島根の主張」に、「道路特定財源問題」を掲載（H17.9.6～）  
副題「道路特定財源の役割は終わっていません」
- 島根の高速道路を促進する県民の会により、「道路特定財源の確保を求める署名活動」を実施（H18.11.21、88,789名の署名提出）
- 中国知事会で「道路財源の確保と高速道路ネットワークの早期整備について」等アピール（H19.5.21、H19.11.13）、全国知事会で「地方の道路整備と道路特定財源に関する要望」（H19.11.8）
- 国に「中期計画は、地方の道路整備の現状を踏まえて作成すること」等を重点要望（H19.5.30、H19.10.23）
- 山陰自動車道建設促進期成同盟会により、「山陰自動車道の早期全線供用」を国等に要望（H19.8.6、H19.11.7）
- 山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会で「道路特定財源の暫定税率を維持し、全額を道路整備に充てること」等を決議（H19.10.14）
- 県議会で「道路整備の財源確保」等について意見書採択（H19.10.12、H19.12.14）
- 島根県地方六団体で「道路特定財源確保に向けた島根県総決起大会」を開催（H20.2.3）、全国地方六団体で「道路特定財源緊急総決起大会」を開催（H20.2.8、H20.4.18）
- 道路整備促進期成同盟会全国協議会で「総決起大会」を開催（H20.4.17）、同島根県地方協議会で「緊急集会」を開催（H20.5.12）

### 【提案要望の効果】

- 高速道路をはじめ、遅れた地方の道路整備の着実な推進
- 地方における道路整備財源の充実